

広報

佐那河内

題字:山根玉峰(佐那河内村 第一号名誉村民)

2024 February / No.611

2月号

佐那河内村広報誌

令和6年2月15日発行



村の人々 木下高信さん

従業員には
家族と過ごす時間を
大切にしてほしい

さち香る 風の谷



村の人々

MURANO HITOBITO

第6回 木下高信さん

佐那河内村の魅力を引き立てる、個性豊かな村の人々を紹介します。



従業員には家族と過ごす時間を大切にしてほしい

■佐那河内の人なら

誰もが知っている「㊤」マーク

徳島市内を車で走っていると、「㊤」マークのトラックに遭遇してうれしくなる佐那河内村民は少なくないだろう。昭和25年(1950年)の創業以来、運送事業を営む「佐那河内運送」。2代目社長を務める木下高信さんは、村の発展や時代の変化を目の当たりにしながら、50年以上にわたり社会に必要な物流インフラの一端を担い続けている。現在は従業員が30人に増え、トラックは35台を所有する会社にまで成長。その背景には、木下さんが従業員を大切に思いながら、家族で力を合わせて困難を乗り越えてきた心温まるエピソードがあった。



■村の発展と共に成長してきた「佐那河内運送」

父親が1人ではじめた運送会社を継ぐことになったのは、木下さんが22歳のときだった。高校を卒業して家具屋に勤めていた木下さんは、会社を継ぐか、会社をたた

むかの2択を迫られたという。「その時には結婚していたので、嫁さんと相談をして決めたかな。小さい時から父が運転する三輪(自動車)の横に乗って配達の手伝いをしとったけん、そういう思い出が決断を後押ししたように思う」と木下さん。

父親は三輪自動車1台で運送業をはじめたが、村内の個人で運送業を営む人たちと寄り集まりで運送会社を経営していたという。木下さんは会社を継ぐにあたり、各社がもっていた権利を買い取り、1つの会社としてリスタート。1台だったトラックは11台に増え、従業員を増やし、佐那河内村の特産品のみかんを全国へと運ぶようになった。



■創業以来の大ピンチを息子・信也さんが救う

「佐那河内運送」ではこれまで大きな事故やトラブルもなく、お客様との信頼関係を築き上げてきたが、今から30年ほど前に、創業以来最大のピンチを迎える。突然、木下さんの身体が悲鳴をあげたのだ。

「長年トラックからみかんの積み下ろしをしていたのがたたって、腰のヘルニアを発症してしまうてなあ。運転どころか、自分で服を着

ることもままならない状態になってしまった」と木下さんは
当時を振り返る。

家業のまさかの事態に、福岡の大学に通っていた息子の
信也さんは、自身で大学中退を決断。佐那河内へ
帰ってきて、仕事を手伝い始めたというのだ。そんな信也
さんも木下さん同様、子どもの頃から父親の仕事に近く
でみていたことが決断の背中を押したという。

「どうなるかと思たけれど、息子が帰ってきてくれてほんま
にありがたかった。その後少しずつ腰の痛みもなくなって、
10年くらい前までトラックに乗りよったけれど、今は仕事

る人が多いというのも納得させられる。

運送会社は今、「物流の2024年問題」で大きな岐路に立たさ
れている。2024年4月からトラックドライバーの時間外労働の
960時間上限規制により、労働時間が短くなることで輸送能力
が不足。「モノが運べなくなる」可能性が懸念されている。

「佐那河内運送」では、息子の信也さんが中心となり、1人でも
多くドライバーを増やして持続可能な物流を実現するための、さま
ざまな取り組みが行なわれている。「勤務間インターバル制度」の
導入もその1つだ。退勤から翌日の出勤までのあいだに、一定時
間以上の休息時間を確保するこの制度は、従業員の生活時



の大半を息子に任せとる。そろそろバトンを渡す時期も近
いかな」と木下さん。頼もしい3代目にいつでも席を譲る
準備はできているようだ。

■時代の変化と共に進化し、 働き続けたいくなる運送会社に

佐那河内運送のドライバーは長期で勤めている人も多
く、中には35年勤務の人や、女性ドライバーもいるとい
うから驚きだ。その理由は、「佐那河内運送」が従業員あり
きで仕事をしている姿勢にある。

「長距離運送の仕事から、県内や香川県までの近距離
運送の仕事に切り替えて、今はドラッグストアの商品運
搬、宅配便の荷物配達、郵便輸送がメインになった。そ
うすることで、従業員は毎日家に帰って家族とご飯が食
べられる」と木下さんがうれしそうに話す。会社の利益も
大事だが、従業員を思うからこそその決断に、長年勤務す

間や睡眠時間をしっかり確保できるため、無理なく働き続けられ
る。その他、トラックは新しいサイクルで入れ替え、荷物の積み下
ろしが自動でできるパワーゲートが搭載されたものを完備。過酷
労働のイメージが色濃いトラック運転手だが、「佐那河内運送」
では重たい荷物の積み下ろしもなく、女性のドライバーや年齢を
重ねても働きやすい環境が整えられている。また、令和4年
(2022年)には松茂に徳島営業所を新設し、松茂からトラックに
乗って出発できるようになったことで勤務時間の短縮になった。

「50年を振り返ると山あり、谷あり。ほなけれど、家族だけやったら
こんだけの仕事はできてない。従業員みんなのおかげじゃ」と木
下さん。会社と従業員がもちつもたれつとの関係を育んできたから
こそ、「佐那河内運送」はこれからも進化し続けるだろう。



「村の人々」バックナンバーは
こちらから

第70回 徳島駅伝



1日目の様子 (第1区)

第70回徳島駅伝が、令和6年1月4日から1月5日まで開催されました。今年、1日目に徳島市から美馬市までの吉野川北岸のコース、2日目は海陽町から徳島市までの南から北上するコースが採用され、全23区間116.5kmでの開催となりました。

名東郡チームは、1日目は徳島市「鷲の門」から美馬市の「うだつアリーナ」までの全11区間でたすきをつなぐことができました。2日目は21区の小松島市「健祥会アムス」からゴール地点となる23区の「徳島市役所」までの3区間に出場しました。

このように、今年度は昨年に比べて一般選手、中学生選手ともに増えたことにより、出場できる区間が8区間増加しました。さらに、夏と冬2回の合宿を開催し、選手の強化に取り組んでおり、今後の全区間出場に希望をつなぐ大会となりました。

名東郡選手団は、今後も全区間出場をめざし日々練習を重ねて参りますので応援のほどよろしくお願いします。



インタビューを受ける選手



1日目の様子 (第6区)



開会式会場での集合写真



1日目の様子 (第11区)



冬期合宿の様子



1日目の様子 (第9区)



2日目の様子 (第23区、ゴール地点)

第24回 佐那河内ふれあいまつり 2月4日(日)

前日から降り出した雨も朝方にはあがり、第24回佐那河内ふれあいまつりが開催され、村内外から多くのお客さまにお越しいただきました。体育館内では、芸能発表会をはじめ、文化作品展示など、日ごろの取り組みの成果を披露していただきました。また、各種団体のイベントブースでは、行列ができるお店もあり盛況のうちに終わることができました。



佐那河内村HP記事

●各種ブース・共催事業

しゃくなげ市、生活グループなど20店舗の屋台には多くのお客さまで賑わっていました。また、共催事業では、グラウンドゴルフ大会やゲートボール大会も盛大に開催されました。



●芸能イベント

恒例の獅子舞披露からスタートし、オカリナ演奏、南京玉すだれ披露など、舞台を華やかに彩っていただきました。今年から復活したカラオケ大会も大変盛り上がりました。ご出演されたみなさまありがとうございました。



●文化作品展

体育館と2階多目的ホールに、書道、手芸、絵画など、村民のみなさんの力作約600点が並びました。2階の小中学生と保育所児童の作品展示にも大勢の人が訪れ、子どもたちの個性が光る作品を楽しんでいました。



ご協力いただきました関係者のみなさま、誠にありがとうございました！

優秀農林産物品評会・表彰式

2月4日(日)の第24回ふれあいまつりで農林産物品評会の表彰式を行いました。農林産物品評会には、総数154点の出品があり、2月3日(土)に関係機関の審査員にご協力いただき、厳正な審査が行われました。多数出品いただきました栽培農家のみなさん、ありがとうございました。

そして、各賞を受賞されたみなさんは次のとおりです。
おめでとうございます。

●農林産物品評会入賞者名簿（敬称略）

区分	賞名	部門	入賞者名
最優秀賞	徳島県知事賞	キウイフルーツ	大西 克典
最優秀賞	徳島県議会議長賞	露地すだち	青木 雅裕
最優秀賞	徳島県東部農林水産局長賞	温州みかん	西川 和弘
		さくらももいちご	日下 齊
最優秀賞	全国農業協同組合連合会徳島県本部長賞	温州みかん	青木 雅裕
		露地すだち	加藤 秀数
		菜の花	安藝 英文
最優秀賞	徳島県果樹研究連合会長賞	温州みかん	大窪 和代
		冷蔵すだち	西川 和弘
		キウイフルーツ	黒石 敏文
最優秀賞	徳島市農業協同組合長賞	さくらももいちご	里 昭男
		大川原ねぎ	中井 百合子
		菜の花	八波田 尚志
最優秀賞	佐那河内村長賞	露地すだち	西川 和弘
		キウイフルーツ	山西 治
		大川原ねぎ	安藝 英文
		しいたけ	中河 昭一
		菜の花	太尾 勝一
優秀賞	佐那河内村長賞	温州みかん	加藤 秀数
		冷蔵すだち	谷 昭
		露地すだち	大仲 香織
		露地すだち	岩井 公章
		さくらももいちご	佐河 慎一
		キウイフルーツ	佐河 勝文
		大川原ねぎ	新開 小百合
		しいたけ	尾崎 慶太
菜の花	谷口 民子		
特別賞	佐那河内村議会議長賞	阿波すず香	大仲 香織
最優秀賞	佐那河内農業振興協議会長賞	立木審査 ハウスすだち	山田 昭夫
		立木審査 キウイフルーツ	谷 昭
		圃場審査 大川原ねぎ	青木 正人
優秀賞	佐那河内農業振興協議会長賞	立木審査 ハウスすだち	森脇 昌之
		立木審査 ハウスすだち	佐々木 和男
		立木審査 キウイフルーツ	大西 整
		立木審査 キウイフルーツ	山西 治
		圃場審査 大川原ねぎ	池田 吉信
圃場審査 大川原ねぎ	西岡 浩美		



「阿波のわな名人戦」表彰式

第24回ふれあいまつりで、今年度新たに行った「阿波のわな名人戦」の表彰式を行いました。

「阿波のわな名人戦」は、農作物被害対策として有害鳥獣を捕獲するだけでなく、狩猟の本質である「趣味としての狩猟」のさらなる活性化を図るとともに、捕獲した個体をジビエとして有効に活用することを促し、次世代の狩猟者育成につなげるため、わな猟により狩猟を楽しむイベントとして開催されました。

具体的には、狩猟期間中の令和5年12月1日から令和6年1月31日までの間で、二ホンジカの捕獲を競ったものです。

捕獲した二ホンジカは、捕獲数、雌雄別、成獣・幼獣別でポイント化し、ポイント獲得数が多い狩猟者を表彰しました。また、新人狩猟者の育成のために、狩猟経験5年未満の狩猟者に限定した表彰も行いました。

この結果、狩猟者のエントリーは9人、うち新人3人、二ホンジカの捕獲頭数は54頭の実績がありました。

また、このイベントに際して、徳島市農業協同組合様より賛助金をいただき、総合、新人の部ともに第3位の表彰は、徳島市農業協同組合様より表彰されました。

期間中、捕獲できなかった人もおられたとは思いますが、村猟友会のみなさまにはご協力いただきありがとうございました。

表彰された皆さんは次のとおりです。(敬称略)

総合

- 第1位 山西 治
- 第2位 松長 英視
- 第3位 西内 守

新人の部

- 第1位 安藝 通彦
- 第2位 酒井 貴史
- 第3位 尾崎 慶太



無火災無災害を誓う！ 令和6年 村消防団出初式 - 1月7日(日) -



佐那河内小中学校グラウンドにおいて、令和6年佐那河内村消防団出初式が挙行されました。昨年5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことにより4年ぶりに観閲、分列行進および式後の祝賀放水を実施しました。

式典では、村長式辞、団長訓辞に続き、消防活動に功績のあった団員への表彰や感謝状の贈呈が行われました。式の終わりには参列者一同で火の用心を三唱し、今年一年の無火災を誓いました。表彰状受賞者は次のとおりです。

表彰者名簿 (敬称略) (◎は代表者)

日本消防協会長表彰

〈精績章〉

第4分団 団員 安富 圭司

徳島県知事表彰

◎第2分団 班長 佐河 毅

第2分団 班長 丸山 修司

徳島県消防協会長表彰

〈功績章〉

第7分団 班長 丸井 宏幸

〈精績章〉

◎第3分団 部長 久米 洋輔

第7分団 班長 岡本 和幸

徳島中央警察署長感謝状

第7分団 団員 小野 伸司

徳島県消防協会名東地方分会長表彰

◎第4分団 部長 日下 裕太

第6分団 班長 今田 光信

第6分団 団員 岡本由喜雄

第7分団 団員 瀧上 貴弘

佐那河内村長表彰

◎本部機動隊 団員 松田 大悟

第2分団 団員 佐々木 剛

第3分団 団員 井開 康貴

第4分団 団員 日下 輝彦

第5分団 団員 大岩 俊介

第7分団 団員 岡山 正樹

第7分団 団員 松下 勝哉

佐那河内村永年勤続表彰

◎第6分団 班長 太尾 勝利

第6分団 班長 賀川 良和

第6分団 団員 橘 公司

佐那河内村内助の功感謝状

太尾くるみ 様

賀川 由紀 様

橘 八重子 様

令和6年 春季全国火災予防運動

空気が乾燥し火事が発生しやすいこの時季に、全国各地で実施しています。

実施期間

令和6年3月1日(金)～
3月7日(木)まで

統一標語

火を消して
不安を消して
つなぐ未来



私たちの佐那河内村では、幸いにして昨年は火事もなく、現在も平穏な日々が続いていますが、日本のどこかでは一日に106件の火事が発生しています。

その中でも一番多い住宅火災を防ぐ10のポイントをもとめてみました。

住宅防火 いのちを守る10のポイント

4つの習慣



6つの対策



普段から注意はしていても予測できないことから火事が起こることがあります。では、火事が起きたらどうしたらいいのでしょうか。

1. 周囲に知らせる、119番に電話する。

大声で近くの人に火事の発生を知らせる。
119番に通報して正確な場所、何が燃えているかなどを伝える。

2. 初期消火

消火器、水道水などを使って、無理のない範囲で初期消火をする。
台所で多い天ぷら油などの火事の初期消火で水をかけるのは絶対ダメ！

3. 逃げる

まずは命を守るのが最優先、初期消火も手に負えないと思ったら避難する。



元議員の会 那賀町木沢シカ肉等加工施設の視察報告

元議員の会として、那賀町にある木沢シカ肉等加工施設を視察しました。この施設は、平成27年に公設民営で建設され、令和3年4月からノヴィルグループが那賀町から指定管理を受けて食肉処理事業を開始しています。施設の概要説明は、県の鳥獣対策・ふるさと創造課 土井副課長より、食肉処理関係はノヴィルグループの新張様より説明を受けました。まず、施設に入って感じたことは、臭いがないこと、思ったより施設が小さいことが印象に残っています。



この施設は年間200頭以上のシカを加工していますが、苦情などは一切ないそうです。県によると他の施設でも苦情は全くないそうです。

ノヴィルグループは、阿波地美栄ガイドラインにのっとって食肉処理を行っていて、家畜と同じように個体番号を付けて管理し、四季美谷温泉での提供およびソーセージ・ハンバーグなどに加工し販売を行っていました。

本村でも、捕獲したシカをノヴィルグループに依頼し、この施設で加工製品化した商品を、ふるさと納税の返礼品として提供しているとのことで、捕獲した有害鳥獣の有効活用に取り組んでいると上野課長より説明を受けました。

村では今後も、ご希望がありましたら、視察案内をしていくとのことでした。

(文責 佐那河内村元議会議員の会 会長 伊藤博美)

令和6年 1. 2 [火曜日]

第34回新春囲碁・将棋大会

村立公民館主催による、新春囲碁・将棋大会が4年ぶりに開催され、ベテランから若手までの棋士が集い、対局を通して親睦を深めました。囲碁の部優勝は日下武弘さん、将棋の部優勝は小泉秀策さんです。おめでとうございます。

来年もたくさんのご参加をお待ちしています。



1.11 [木曜日]

餅つきクッキング

今年も、餅つきクッキングを行いました。

年長児つきぐみの子どもたちがおもちゃ屋さんになって3、4歳児のお友だちにあんこやきな粉をトッピングしてあげました。

また、つきたてのお餅を「自分たちで丸めたよ」とうれしそうに食べていました。

0、1、2歳児は蒸したての餅米をいただきました。



1.14 [日曜日]

「ふみの会」による読み聞かせと性のお話会

旧佐那河内郵便局のポストガーデンで、絵本の読み聞かせや紙芝居を行なっている「ふみの会」による絵本の読み聞かせがありました。未就学児から小学校低学年の子どもたちが村内外から15人ほど集まり、紙芝居や読み聞かせにじっと聞き入っていました。その後、体を動かしたくなった子どもたちは、紙飛行機や紙鉄砲の作り方も教わり、飛ばしたり鳴らしたり、楽しく遊びました。

この日は、同時に佐那河内村人権擁護委員の松尾亜佳理さんによる「性のお話会」も行われました。まずは、保護者のみなさんへ、性被害の実態や性被害に遭わないために普段からできることのお話がありました。次に、保護者と子どもたち一緒に、絵本や動画を交えながら「自分の体は自分だけのもの、水着で隠れる場所は、人に見られてはいけない場所」という話を聞きました。子どもが自分の身を守るように、誰かに連れて行かれそうな時、大きな声で「やめて!」と言う練習もしました。

遊びあり、学びありの、充実した1日でした。



1.21 [日曜日]

土砂災害危険個所の分布をテーマに学術講演会開催

徳島大学大学院准教授の西山賢一さんをお招きし、「佐那河内村の地形・地質に基づく土砂災害危険個所の分布」をテーマにご講演いただきました。その一部をご紹介します。

- 村内の地形や地質の特徴から、村内全域の山地域は、急傾斜地崩壊・土石流・地すべりの3種の土砂災害に警戒が必要であり、園瀬川・嵯峨川沿いの低地は洪水災害や地震時の液状化災害にも注意が必要。
- インターネットで「徳島県水防・砂防情報マップ」と検索すると土砂災害リスクマップを見ることができる。自宅周辺や通勤通学通路、避難所、避難ルートが安全かどうか、あらかじめ確認しておくことが大切。
- 過去の災害伝承も災害対策に重要。口伝で伝わっている災害伝承があれば、村役場まで知らせてほしい。



44人の参加者は熱心に聴き入り、多くの質問が飛び交いました。ご参加いただいたみなさま、ありがとうございました。

なお、講演会の資料は村ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。



佐那河内村HP記事

令和5年度 健康標語 ～優秀作品～ (敬称略)

うんどうは こころもからだも かるくする

小学1年生 岩野 有真

みんなのため じぶんのためにも けんこうで

小学2年生 西條 匠真

わらいある くらしでからだがつよくなる

小学3年生 岩野 匠真

歩こうよ 健康づくり 佐那の道

小学4年生 多仁 郁翔

健康は 小さながんばり つながる笑顔

小学5年生 新谷 操

全身に エンジンかける 朝ごはん

小学6年生 仁羽 嬉歌

健康は幸せの礎 日々の積み重ねが 輝く未来へ

小学1年生 細川詠太郎

スマホ止め 外で遊ぼう 無敵の体

小学2年生 木内 誠

ニッコリと 幸せホルモン 出してこー!

小学3年生 島本 歩実

議会议事出席報告

() 場所・() 出席者

1月2日 二十歳のつどい記念式典〈役場〉(瀧倉議長ほか6人)

5日 第70回徳島駅伝名東郡選手団解団式〈村内〉(瀧倉議長ほか6人)

7日 令和6年佐那河内村消防団出初式〈小中学校グラウンド〉(瀧倉議長ほか6人)

10日 議員協議会〈議員室〉(瀧倉議長ほか6人)

全員協議会〈役場〉(瀧倉議長ほか6人)

16日 一般国道438号(上八万バイパス)一ノ瀬トンネル(仮称)安全祈願祭・起工式〈村内〉(瀧倉議長ほか6人)

17日 神山町議会議長・副議長就任挨拶訪問来庁〈議長室〉(瀧倉議長・森下副議長)

徳島県市町村国民健康保険運営協議会会長連絡協議会〈徳島グランヴィリオホテル〉(藤本議員)

佐那河内村総合保健福祉計画策定委員会〈役場〉(瀧倉議長・藤本議員)

22日 例月出納検査〈監査室〉(前河監査委員・井開監査委員)

23日 徳島県市議会議員研修会〈徳島グランヴィリオホテル〉(瀧倉議長・森下副議長)

25日 岩手県八幡平市議会会派合同視察研修来村〈多目的地域交流施設〉(瀧倉議長・森下副議長)

29日 第2回 歴史等学術部会〈役場〉(藤本議員)

IP電話サービス終了について

現在ご利用いただいているIP電話が、令和6年3月31日(日)をもって、サービスを終了します。IP電話が利用できなくなることで、通信手段がなくなるという人は、携帯電話・携帯電話各社の固定電話サービス・NTT固定電話などの代替手段をご検討ください。

なお、IP電話サービス終了に伴う機器の回収や解約手続きなどは必要ありません。その他、IP電話に関してのお問い合わせは【ケーブルテレビ徳島】電話655-4000まで

代替手段についてわからないことや聞いてみたいこと、ちょっとした不安など、ご質問やご相談などがある場合は、お気軽に村役場総務課までご連絡ください。村役場HPにも掲載しています。ご確認ください。

お問い合わせ ● 総務課



佐那河内村HP記事

防犯機能付き電話機等の購入補助について

高齢者に対する振り込め詐欺や公務員をかたる還付金詐欺など、悪質な電話勧誘販売による消費者被害などを未然に防ぐため、村では、特殊詐欺の防止機能がついた「固定電話機」または「外付け機器」の購入に対する費用の一部を補助します。

■補助対象者

次の要件をすべて満たしている人（1世帯につき1台限り）

- ・ 佐那河内村に住民登録があり、申請時点で65歳以上の人
- ・ 令和6年1月4日(日)から3月15日(金)までに補助対象機器を購入した人

■補助対象機器

次の要件をすべて満たしている新品の「固定電話機」または「外付け機器」

- ①着信前自動警告機能：呼び出し音が鳴る前に、「通話が録音されます」などの警告メッセージが自動で流れるもの
- ②自動応答録音機能：通話内容を自動で録音するもの

■補助金額

対象機器本体の金額（消費税込み）となります。

- ①固定電話機の場合：8,000円（上限）
- ②外付け機器の場合：4,000円（上限）

※対象機器本体の金額が上限額に満たない場合は、機器本体の金額を補助金額になります。
※設置費や配送料金などは補助経費の対象外になります。

■申請方法

令和6年1月4日(日)から3月15日(金)午後5時15分までに、必要な書類をそろえて総務課までご提出ください。

※申請には、支払方法などさまざまな条件があります。詳しくは村ホームページをご確認ください。

※申請に必要な「補助金交付申請書兼請求書（様式第1号）」は村ホームページからダウンロードまたは総務課で入手できます。



佐那河内村HP記事

お問い合わせ ● 総務課

一般国道438号上八万バイパス

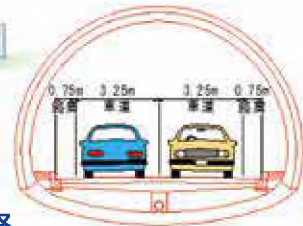
一ノ瀬トンネル(仮称) 工事着工のお知らせ

※1月16日(火)に安全祈願祭と起工式を執り行いました

計画平面図



標準断面図



●現場の状況 (令和6年1月17日)



●安全祈願祭



●起工式



工事概要

工事名：道路改築工事

受注者：姫野組・島谷建設 道路改築工事共同企業体

工期：令和4年12月16日から令和8年3月25日まで

- トンネル工事が本格的に始まりました。
- 「安全施工」に努め、早期完成を目指します。



- 工事用道路の出入口にはガードマンを配置し、一般車両を優先します。
- 適宜、道路を清掃します。

工事へのご協力をお願いします。

連絡先：徳島県 東部県土整備局〈徳島〉 道路整備第一担当 088-653-8814

■地域おこし協力隊 中村 賢一郎さん

早朝の寒さが肌を刺し、軒下のメダカ桶に氷が張るようになりました。メダカは水温が15℃以下で活動が低下し、5～10℃程度で本格的に冬眠するそうです。イチゴは二番花序も順調に伸び、俗にいう二番果の収穫が始まりました。朝ハウスに行くと、葉先に水滴がついています。これを溢液現象といい、夜中に根から吸収した水分の余りを溢泌液として葉から出しています。根がしっかりと働いている目安にもなります。

正月太りと言いますが、みなさんどうでしたか？年末年始はごちそうや、飲酒が増えたり。長期休みだと生活習慣も乱れやすく、寒さで運動の機会が減ることも正月太りを助長する要因です。歳をとると代謝も落ち、やせにくくなるので早めの対応を心掛けたいですね。

1月4日・5日と徳島駅伝が開催され、名東郡はオープン参加で1日目の全区間と2日目の最後3区間を出走しました。普段から走っていたので、今回メンバーとして声掛けいただき11月末から練習会に参加しました。

年末には鳴門市で合宿があり、20歳以上も若い中学生たちと走り、わいわいと食事をするのは新鮮でした。もうオジサンになったな、と。身体の回復も遅くなり、受傷していた肉離れが治らず、スピード練習の度に悪化して苦労しました。いよいよ本番がヤバいと思い、20年ぶりに鍼灸の施術を受けました。理学療法士として長年勤務していたので筋肉や関節の運動などはよく理解しているので、直接筋肉の中に刺激を入れて治癒速度を早めます。電気鍼も併用し、鍼に通電して筋肉をビクンビクンと刺激し、1時間の施術を2日間実施しましたが効果は抜群でした！

元日にコースを試走し、駅伝当日は2区の5.7kmを出走。選手兼監督である藤さんから襷を受け、意気揚々とスタートすると思いの外スピードが出ていましたが、とりあえずいけるところまでこのまま走ります。常に向かい風でなかなかしんどかったですが沿道からの声援が励みになりました。終盤は力が残っていませんでしたが、次走者の（一財）さなごうち酒井さんに襷を渡したあとは達成感がありました。

オープン参加は順位がつかないので、ゆくゆくは選手も増え、全日程全区間が出走できるといいな、という淡い期待を抱きながら、来年に向けてまた走っていこうと思います。



村・県民税 (住民税) の申告相談について

令和6年度村・県民税の基礎となる令和5年中の所得の申告時期がまいりました。村ではご自分で所得を計算し、申告書を作成していただくことを推進しています。必要書類をご準備のうえ、最寄りの申告相談会場をご利用ください。**※嵯峨地区と宮前地区は、前年から会場が変更になっていますのでご注意ください。**

なお、所得税の確定申告書を税務署へ提出された人は、村・県民税の申告の必要はありません。

日程

受付時間

9時～12時
13時～16時

2月14日(水)、15日(木)、16日(金)…………… 高樋 保健センター
2月20日(火)、21日(水)、22日(木)…………… 農振センター
2月25日(日) ※日曜相談 ……………… 農振センター
2月28日(水)、29日(木)、3月1日(金) ……………… 宮前 桜集会所
3月5日(火)、6日(水)、7日(木) ……………… 嵯峨 多目的地域交流施設 (旧JA嵯峨出張所)
※2月25日(日)は混雑が予想されますので、できるだけお近くの会場をご利用ください。

必要書類

- 申告する人のマイナンバーカードまたは通知カード+運転免許証などの本人確認書類
- 所得計算に関係ある帳簿など (収支内訳書) ●給与・公的年金所得のある人は源泉徴収票
- 令和5年中に支払った社会保険料・生命保険料・地震 (旧長期損害) 保険料・医療費などの明細書および領収書など

事業所得と雑所得について

所得税基本通達の改正により、令和4年分の申告から、営業や農業の所得を事業所得として申告するには、原則その所得に係る取引を記録した帳簿書類の作成および保存が必要になり、帳簿書類がない場合は、業務にかかる雑所得に該当することになりました。

なお、帳簿書類があっても、収入金額が僅少と認められる場合や、活動に営利性が認められない場合は、事業と認められるかどうかを個別に判断することになります。

税理士による申告相談について 2月20日(火)は、農振センターで税理士による申告相談が行われます。当日、相談にきていただければ、より専門的な内容の相談を受けることができます。

事前集計・書類作成にご協力ください

事業所得 (営業、農業、不動産) がある人は収支内訳書を、医療費控除がある人は、医療費控除の明細書を作成のうえご来場ください。未集計の場合は、集計済みの人を優先的に受け付けすることもあります。青色申告の人につきましては「青色申告決算書」を作成のうえお越しください。なお、農業等事業所得の申告をする場合、記帳・帳簿書類の保存が必須となっています。

また、内容が複雑な申告をされる場合は、資料をお預かりしたうえで再度連絡させてもらうか、税務署の確定申告をご利用いただくことがありますのでご了承ください。

原付・軽四輪 廃車や名義変更は3月29日(金)までに

バイクや軽四輪自動車などの軽自動車税は、毎年4月1日現在の所有者 (使用者) に課税されます。原動機付自転車や、軽四輪などをすでに使用していなかったり他人に譲っている人、または住所を変更した人は、3月29日(金)までに必ず所定の手続きをしてください。廃車、名義変更などの手続き場所と必要書類は次のとおりです。

車種	手続き場所	必要書類
原動機付自転車と小型特殊自動車	住民税務課	本人の印鑑、プレート (廃車)
軽四輪自動車	徳島県軽自動車協会 徳島市応神町応神産業団地1番地3 電話050-3816-3123	詳しくは左記へ
軽二輪 (126cc~250cc) 小型二輪 (251cc以上)	四国運輸局徳島運輸支局 (応神町庁舎) 徳島市応神町応神産業団地1番地1 電話050-5540-2074	詳しくは左記へ

お問い合わせ ● 住民税務課

確定申告会場についてのお知らせ

開設場所

アスティとくしま《3階第2特別会議室》(徳島市山城町東浜傍1-1)

開設期間

令和6年2月16日(金)～3月15日(金)

※土・日・祝日については、2月25日(日)のみ開場します。

受付時間

9:00～16:00

※入場整理券の配布状況に応じて、16時よりも前に受け付けを締め切る場合があります。

受付時間

税目	申告・納税期限	振替納税の口座振替日
所得税及び復興特別所得税	3月15日(金)	4月23日(火)
個人事業者の消費税及び地方消費税	4月1日(月)	4月30日(火)
贈与税	3月15日(金)	振替納税はご利用いただけません。

確定申告会場への入場には「入場整理券」が必要です

- 翌年以降、ご自宅から申告していただけるよう、原則としてご自身のスマートフォンを操作して申告書を作成していただきます。スマートフォンおよびマイナンバーカードをお持ちの人はご持参ください。
※マイナンバーカードの交付を受けた際に設定した2種類の暗証番号(①利用者証明用電子証明書:数字4桁、②署名用電子証明書:英数字6文字以上16文字以下)について、あらかじめご確認ください。
- 会場内の混雑緩和のため、確定申告会場への入場には「入場整理券」が必要です。
※作成済の申告書の提出のみの場合は「入場整理券」は不要です。
- 入場整理券は会場当日配付しますが、LINEを通じたオンライン事前発行も可能です。
※入場整理券の当日の配付状況は、国税庁ホームページで確認できます。
- オンライン事前発行は、LINEアプリで国税庁LINE公式アカウントを友だち追加し、「トーク」画面で「相談を申し込む」を選択して税務署や来場希望日時を選択することにより申し込むことができます。
※確定申告会場への入場時に申し込み完了画面を確認させていただきます。
- 作成済みの申告書等を提出される場合は、郵送または徳島税務署1階総合窓口にて提出をお願いします。



▲国税庁LINE公式アカウントはこちら

スマホ・パソコンで確定申告！

- スマホやパソコンで国税庁ホームページ(確定申告書等作成コーナー)にアクセスすれば画面の案内に沿って入力するだけで申告書が作成できます！
- 消費税の確定申告書もスマホ・パソコンで作成できます！
- 作成した申告書は、そのままe-Taxを利用して送信できます！
※1 e-Taxをご利用になる場合は、マイナンバーカードかID・パスワードが必要です。
※2 マイナンバーカードによるe-Taxには、マイナンバーカードとマイナンバーカード読取対応のスマートフォンまたはICカードリーダーが必要となります。
※3 ID・パスワードは、税務署で職員による本人確認を行った後に発行します(申告されるご本人が運転免許証などの本人確認書類をお持ちの上、お近くの税務署にお越しください)。(ID・パスワードによる申告は暫定的な対応ですので、お早めにマイナンバーカードの取得をお願いします。)



▲確定申告書など作成コーナーはこちら

電話等による申告相談をご利用ください！

- 令和6年1月17日(火)から3月15日(金)まで「確定申告電話相談センター」を開設し、所得税等の確定申告の相談にお答えします(受付時間 8:30～17:00)。
※土・日・祝日については、2月18日(日)および2月25日(日)のみ電話相談を行います。
- AIを活用した税務相談チャットボット「ふたば」は、24時間(メンテナンス時間を除く)質問を受け付けていますので、ぜひご利用ください。



▲「国税庁 ふたば」で検索

マイナンバーをお忘れなく！

- 申告書などの提出に当たっては、①マイナンバーの記載と②本人確認書類の提示または写しの添付が必要です。
※e-Taxで申告書などを提出する場合は、本人確認書類を別途送付する必要はありません。

お問い合わせ ● 徳島税務署 〒770-0847 徳島市幸町三丁目54 電話 622-4131

マイナンバーカードに関する 休日窓口開設のお知らせ

マイナンバーカードに関する休日窓口を次の日程で開設します。

日時	場所	受けられるサービス
令和6年3月24日(日) 9:00～12:00	佐那河内村役場 住民税務課窓口	<ul style="list-style-type: none">・マイナンバーカードの申請支援・マイナンバーカードの受け取り・電子証明書の更新手続き・健康保険証紐付け支援・公金受取口座紐付け支援

● 受取窓口利用の予約方法について

受取窓口については混雑防止のため、事前予約制での対応とさせていただきます。
ご利用を希望される場合は、住民税務課まで事前にご連絡をお願いします。
※ご予約は先着順で受け付けているため、ご希望に添えない場合があります。



マイナンバーカードについて よくある質問 (FAQ)

Q1：マイナポイントが貰えるという内容のメールが届いたのですが、本当なのでしょうか？

A1：マイナポイントのお申し込みは、令和5年9月30日をもって受付を終了しています。
総務省や市区町村の職員などがメールやSMSを用いてマイナポイントの関連サイトへ誘導することは絶対にありません。不審なメールなどを受け取ったら、本文に記載されているURLにはアクセスしたり、返信しないでください。
不審に思ったとき、トラブルにあったときは、消費生活センターや警察に相談しましょう。

Q2：スマートフォンを持っていないとマイナンバーカードは申請できないのでしょうか？

A2：マイナンバーカードはスマートフォンをお持ちでない人も申請いただけます。
申請方法として、『郵送・インターネット・証明写真機』の3つが選択できます。
また、住民税務課では常時マイナンバーカードの申請支援を行っています。
ご利用を希望される場合は、住民税務課までお問い合わせください。

Q3：マイナンバーカードの交付申請書を紛失した場合はどうすればよいのでしょうか？

A3：交付申請書は、住民税務課で再発行ができます。
再発行を希望される場合は、本人確認書類をお持ちになって住民税務課までお越しください。

お問い合わせ ● 住民税務課

ヘルプマークを知っていますか？ 援助が必要な人のためのマークです



外見からは分からなくても援助が必要な人がいます。

このマークを見かけたら、列車やバス内で席をゆずる、困っているようであれば声をかけるなど、**思いやりのある行動**をお願いします。

配慮を必要としている人のための 「ヘルプマーク」の普及に取り組んでいます。

義足や人工関節を使用している人、内部障がいや難病の人、または、妊娠初期の人など、援助や配慮を必要としていることが外見からは分からない人がいます。そうした人々が、周囲の人に配慮を必要としていることを知らせることで、援助が得やすくなるよう、「ヘルプマーク」を作成し、普及に取り組んでいます。

たとえば…

列車・バスの中で席をお譲りください。

外見では健康に見えても、疲れやすかったり、つり革につかまり続けるなどの同じ姿勢を保つことが困難な人がいます。また、外見からは分からないため、優先席に座っていると不審な目で見られ、ストレスを受けることがあります。

駅や商業施設などで、声をかけるなどの配慮をお願いします。

交通機関の事故など、突発的な出来事に対して臨機応変に対応することが困難な人や、立ち上がる、歩く、階段の昇降などの動作が困難な人がいます。

災害時は、安全に避難するための支援をお願いします。

視覚障がい者や聴覚障がい者などの状況把握が難しい人、肢体不自由者などの自力での迅速な避難が困難な人がいます。

徳島県内の各施設でヘルプマークを必要とする人に配布しています。

市役所・町村役場の障がい福祉担当窓口、障がい者相談支援センター（障がい者交流プラザ）、発達障がい者総合支援センター（ハナミズキ・アイリス）、総合福祉センター、東部保健福祉局、保健所（徳島・吉野川・阿南・美波・美馬・三好）、西部総合県民局（美馬庁舎・三好庁舎）、精神保健福祉センター、障がい福祉課、健康づくり課



お問い合わせ

徳島県保健福祉部障がい福祉課 電話 621-2238 ファクシミリ 621-2241
徳島県保健福祉部健康づくり課 電話 621-2999 ファクシミリ 621-2841

新型コロナワクチン令和5年秋開始接種について

ワクチン接種がまだお済みでない人へ令和5年12月23日以降の接種方法についてご案内します。

なお、現在実施している新型コロナワクチン令和5年秋開始接種（特例臨時接種）は令和6年3月31日で終了となります。令和6年度以降は定期予防接種となり、高齢者インフルエンザ予防接種と同様の予防接種となります。接種を希望される人は計画的に接種を行ってください。

●12歳以上

対象者

- ①初回接種（1・2回目接種）を希望する人
- ②初回接種（1・2回目接種）を完了し、前回接種から3か月以上経過したすべての人

接種費用

無料

実施期間

特例臨時接種の実施期間は令和5年9月20日(水)～令和6年3月31日(日)となっています。

使用ワクチン

ファイザー社製およびモデルナ社製のXBB対応ワクチン（オミクロンXBB株.1.5に対応した1価ワクチン）

接種回数

- ①初回接種の人は2回 ②初回接種を完了している人は1回

接種場所・予約方法

次の医療機関で接種できます。医療機関へ直接予約をお願いします。コールセンターやインターネットでの予約はできません。

医療機関名	住所	電話番号	接種対象者		時間外等で接種可能	
			12～17歳	18歳以上	日・祝日	備考
文化の森内科	徳島市八万町大坪180	668-1377		○		
協立病院	徳島市八万町寺山13-2	668-1070		○		
たまき青空病院	徳島市国府町早淵字北カシヤ56-1	642-5050	○	○		
むくの木クリニック	徳島市国府町東高輪353-1	624-7575	○	○		
文慶記念内科	徳島市国府町中495-1	642-8666	○	○		
国府クリニック	徳島市国府町府中古池12-6	642-5920		○		
芦田内科	徳島市国府町府中802-1	642-1481	○	○	○	日曜日午前中
たかはし内科	徳島市国府町観音寺227-1	643-0122	○	○		
三木内科	徳島市国府町中105	642-1024	○	○		
高杉内科外科小児科脳外科	徳島市国府町芝原字天満25-1	642-7474		○	○	9時～12時
富岡医院	徳島市国府町日開973-1	642-8111	○	○		

(1/22時点)

持ち物

- ・接種券一体型予診票 ・本人確認書類 ・お薬手帳（お持ちの人のみ）

接種券について

- ①直近の対象となった接種を受けた人は、新しい接種券を発行し、郵送にてお渡ししています。
- ②直近の対象となった接種を受けていない人は、前回お送りした接種券をご使用ください。
なお、紛失・破棄した人は接種券の再発行が必要です。再発行申請については健康福祉課までお問い合わせください。

●乳幼児（生後6か月～4歳）・小児（5歳～11歳）

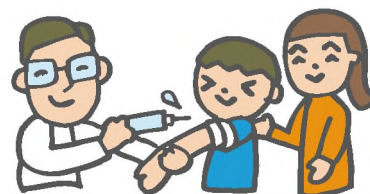
乳幼児・小児接種を希望される人は健康福祉課までご連絡ください。個別で対応させていただきます。

お問い合わせ ● 健康福祉課

令和5年度 子ども等インフルエンザ予防接種費用助成事業

【助成を受けられる人へ】

本村ではインフルエンザの発症・重症化の予防や、子育て世代の経済的負担軽減などを目的に、次のとおり子どもおよび妊婦のインフルエンザ予防接種の費用を助成しています。



●対象者

本村に住民登録し、接種日において生後6か月から高校3年生相当年齢の子どもおよび妊婦

●助成対象接種期間

令和5年10月1日(日)～令和6年1月15日(月)

●助成額等

助成額は予防接種にかかった費用の全額

助成回数は、13歳未満は2回まで、13歳以上および妊婦は1回とする

●申請方法・申請期限

申請書兼請求書に必要事項を記入のうえ、予防接種を受けた日の領収書（原本）を添付し
令和6年3月29日(金)までに健康福祉課まで提出してください。

※令和5年9月27日付で対象者全員に本事業についての案内と申請書兼請求書を送付しています。

※期限を過ぎると助成できませんのでご注意ください。その他詳細については健康福祉課までお問い合わせください。

お問い合わせ ● 健康福祉課

高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種について

令和5年度における高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種の対象者で、まだ接種していない人は、**令和6年3月31日(日)**までに接種してください。

対象者

本村に住民登録があり、肺炎球菌ワクチンの接種が初めての人で次の①または②に該当する人。

①令和5年度に各年齢となる人

(65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳)

②接種日に、60歳～65歳未満の人で、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいを持つ人（障がい等級1級またはそれに準じる人）

実施方法

村が指定する医療機関にて個別接種

自己負担

1人1回4,000円（接種した医療機関窓口でお支払いください。）

お問い合わせ ● 健康福祉課

令和5年度 佐那河内村歯科健診について

本村では今年度40歳、50歳、60歳、70歳を迎える人を対象に個別歯科健診を実施しています。

歯や口の健康状態は口腔内にとどまらず、肺炎や糖尿病などにも関係があり全身の健康に大きく影響します。そこで、疾病予防・早期発見早期治療のため、節目の年齢になる住民を対象に次のとおり歯科健診を実施しています。2月中まで受診できますので、まだ受けられていない人はぜひ受診してください。



健診期間

令和5年12月1日(金)～令和6年2月29日(木)

受診方法

- ①各自で直接、医療機関へ連絡し予約をしてください。予約の際は「佐那河内村の個別歯科健診の予約です」とお伝えください。
- ②健診票に必要事項をご記入のうえ、予約した日時に受診してください。
なお、受診の際は健診票を医療機関窓口へお渡しくください。
※対象者の人には11月下旬に医療機関名簿と健診票を郵送しています。紛失などの場合は健康福祉課へお問い合わせください。

その他

受診された人には後日口腔ケア用品を差し上げます。健診票の本人控えを健康福祉課窓口にて提示いただくとその場でお渡しします。健康のためにもぜひ受診してください。

子宮頸がん検診・乳がん検診のお知らせ

徳島市内などの医療機関にて検診を実施します。検診希望者は、検診に必要な書類などを送付するため、事前に健康福祉課保健衛生係までお申し込みください。

	子宮頸がん検診	乳がん検診
対象者	20歳以上の村民	40歳以上の村民
負担金	1,200円	1,500円
検診医療機関	検診に必要な書類送付時に、検診可能な医療機関名簿を添付します。名簿を確認の上、受診してください。	
検診期間	令和6年1月15日(月)から3月30日(出)まで	

※2年に1回の受診が標準です。(原則として、令和4年度に受診された人は、令和6年度に検診を受けていただくようお願いします。)

～からだやこころの健康を維持するために～ フレイル予防事業 “フレイル”の先送りで『いきいき健康生活』



これからは病気だけでなく、心身の加齢変化への注意が重要です。

特に気をつけたいのが、“フレイル”!!

“フレイル”とは、からだやこころの機能低下によって、要介護に陥る危険性が高まっている状態のことをいいます。

「健康」な期間を伸ばす＝フレイルを先送り（予防）することが、**健康寿命の延伸**につながります。

高齢期からの健康管理

歳を重ねるにつれ、心身にさまざまな変化が起こるため、健康づくりの方法も年齢に合わせて変えていく必要があります。

『3つの柱』でフレイル予防

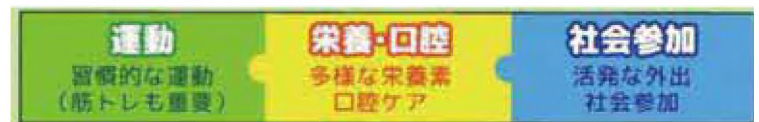
フレイル予防には次の3つが重要です。

- **運動**：習慣づけて体力維持
- **栄養**：いろいろな食材をよくかんで食べて、栄養素をしっかり摂取すること
- **社会参加**：家にこもらず、外に出ること

メタボ予防からフレイル予防へ

	50歳～64歳	65歳～74歳	75歳～
目標	生活習慣病の予防	老化予防＝心身機能の維持	
対象	メタボリックシンドローム (肥満・高血圧・糖尿病・脂質異常の集積)		フレイル(虚弱)
栄養	摂り過ぎに注意、 野菜はしっかり		不足に注意、 肉・魚・卵はしっかり
運動	エネルギーを消費 (有酸素運動)		筋力、足腰をしっかり維持 (筋トレ)
社会	働き過ぎやストレスの解消		積極的な社会参加

●フレイル予防「3つの柱」



お問い合わせ ● 健康福祉課

救急医療情報キットの活用について

村では、住民の安全と安心の確保を図ることを目的に、65歳以上の人、体の不自由な人などを対象にかかりつけ医療機関、持病などの緊急時に必要な情報を記入する救急医療情報用紙を配布します。

救急医療情報キット（専用のケース）配布希望の人は健康福祉課までお申し込みください。（締切3月29日(金)）



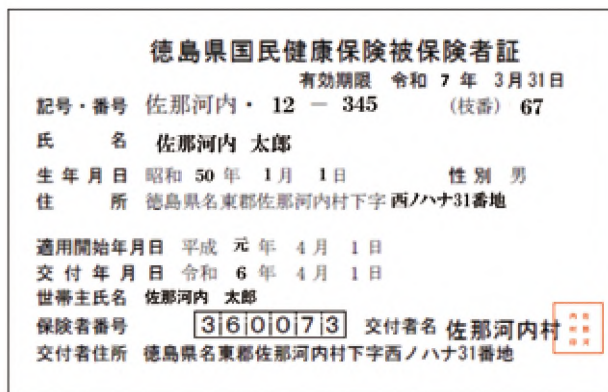
お問い合わせ ● 健康福祉課

国民健康保険被保険者証の更新について

現在、お持ちの被保険者証の有効期限は令和6年3月31日(日)までとなっていて、4月1日以降は使用できなくなることから、国民健康保険被保険者証の更新を行います。

被保険者証の更新につきましては、保険税を滞納していない世帯に**特定記録郵便で世帯主宛てにまとめてお送りします**。役場に直接受け取りに来られる人は令和6年3月15日(金)までに健康福祉課にご連絡ください。

令和6年3月25日(月)から窓口交付します。



保険税を滞納している人は、資格の確認や保険税の納付相談が必要となる場合があります。対象となる人には、別途更新手続きの案内通知を送付しますので、住民税務課までお越しください。

送付時期 3月下旬ごろ

3月末までに届いていない場合は、お手数ですが**健康福祉課**までご連絡いただくようお願いいたします。

国民健康保険の加入・脱退の手続きについて

次の場合、国民健康保険異動届を健康福祉課まで届出する必要があります。

※国民健康保険の加入・脱退については、自動で健康保険が切り替わりません。

● 国民健康保険に**加入**する場合

- 職場の健康保険などをやめた
- 他の市町村から転入してきた
- 子どもが生まれた
- 生活保護を受けなくなった など

国民健康保険**加入**の申請が必要になります。

→届出が遅れると、被保険者になった月までさかのぼって保険税を支払うことになったり、保険証がない期間の支払は、やむを得ない場合を除いて全額自己負担になる場合があります。

● 国民健康保険を**やめる**場合

- 職場の健康保険に加入した
- 他の市町村へ転出する
- 被保険者が死亡した
- 生活保護を受け始めた など

国民健康保険**脱退**の申請が必要になります。

→届出が遅れると、保険税が二重払いになったり、資格喪失後の被保険者証で診療を受けた場合、後で返還していただく場合があります。

届出に必要なものについては村のホームページで記載しています。

ご不明な点がございましたら健康福祉課国民健康保険係までお問い合わせください。



佐那河内村HP記事

陽春の嵯峨を一緒に歩きませんか 「さなごうち歴史散歩 ～陽春の嵯峨探訪～」のご案内

嵯峨天一神社や秋葉神社境内の地神塔は寛政元年（1790）の銘がある徳島藩内でも初期のもので。また、嵯峨溪谷は、昭和6年（1931）に与謝野鉄幹・晶子夫妻が訪れて15首の歌を詠んだ場所であり、昭和初期の徳島日日新報社が主催した「阿州十五景」の一つに選出されたり、昭和26年に徳島新聞社が実施した「阿波新八勝十二景」の一つに選ばれるなど、古くより風光明媚な景勝地として村外人にもよく知られていました。

このような歴史を語りながら、陽春の日差しの中で嵯峨を散策しませんか。



- 日時** 令和6年3月23日(土) 10:00～12:00 ※雨天中止
10時に嵯峨 多目的地域交流施設に集合（駐車スペースがあります）
天一神社から秋葉神社まで歩きます
- 案内人** 石尾和仁（企画政策課） 森 拓也（教育委員会）
- 定員** 15人
- 備考** 舗装された道路を歩きますが、坂道が多いので、ご注意ください。
水分などもご持参ください。



お問い合わせ ● 企画政策課

佐那河内 史料散策 その5

徳島県内務部が明治38年（1905）に発行した『徳島県郡市町村治績 第四輯（徳島県名東郡佐那河内村治績）』には、当時の佐那河内村の「地勢及人情風情」や「代議機関ト行政機関」、「道路開鑿」、「生産事業ノ経営」、「生産事業ノ経営」などの項目ごとに概況が取りまとめられています。

これには、当時まだ残っていた「萱講ノ慣行」について紹介されていたり、「良米ヲ産シテ名声県下ニ鳴ル」ものの道路状況から「運搬不便」であったりしたことなどが記されています。

そして何より興味を引かれるのは、嵯峨を中心に村内で行われていた「玉縄ノ製造」に関わることです。徳島経済の支柱だった藍玉の出荷に使用されていた玉縄ですが、明治期後半にかけて化学染料の普及などにより藍生産が衰退することはよく知られています。これが当村にも影響があり「近時製藍ノ不況ハ藍俵累々トシテ倉庫ニ充滿」する「悲運」にあったものの、前年から始まった日露戦争の影響で「軍需品荷造用トシテ太縄ノ需要」が高まったことが書かれています。このように、村内の生業が、全国的な市場経済の動きと連動していたことがよくわかります。

なお、本書は徳島県立文書館で保管されていて、館内で閲覧することができます。



災害のときこそ人権への配慮を

令和6年1月1日に発生した能登半島地震は、震源地である石川県能登地方を中心とした北陸地方に甚大な被害をもたらしました。それに伴い、建物の倒壊や停電、断水が起こり、1月初旬の段階で、石川県だけで2万5,000人を超える人が避難所などでの生活を余儀なくされました。

今回に限らず災害時には、多くの人々が傷つき、困難を感じ、たくさんのストレスを感じる状況にあります。そのため、周囲を顧みる余裕がなくなってしまうたり、一部の弱い立場の人だけが何かを我慢している状況が生まれたりするかもしれません。また、「女性に対する人権侵害」や「子どもに対する人権侵害」も危惧されているところです。



災害時という非日常の中でもお互いを思いやり、共感し合い、優しさをもって災害を乗り越えていくために、私たちは、日頃から周囲の人に対する思いやりの心を大切に、人権意識をいっそう高めていきたいものです。



休館のお知らせ

3月7日(木)・8日(金)の2日間、蔵書点検のため、本館・図書コーナーを休館します。



★寄贈図書の紹介★

『ウミガメケン太とサクラの冒険』

山下 勇／著

著者の山下勇さんは、『ウミガメ回遊記』で第2回小川末明文学賞大賞を受賞されました。寄贈の本は、著者が生物の保護と自然環境に関心をもってほしいという思いで『ウミガメ回遊記』を書き直し、続編を書き加えた作品です。

ご親族の佐々木一行さんから寄贈いただきました。

村立図書館と小中学校に置いてありますので、ぜひお読みください。



佐々木一行さん



佐那河内村立図書館（農振センター3階）

■ 開館時間 / 平日 9:00～12:00 13:00～17:00 ■ 閉館日 / 土・日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日) ■ お問い合わせ 教育委員会

さなごうちスポーツクラブだより

》令和5年度バレーボール大会を開催

令和5年12月18日(月)、令和6年1月29日(月)に佐那河内在住または勤務など本村に関係のある人を対象に、これまでコロナ禍で中止になっていましたバレーボール大会を開催しました。

以前は常会対抗、職場職域対抗、クラブチーム対抗と3つの大会を開催していましたが、本年度は出場の枠をなくし、どのようなチーム編成でも参加できる大会としました。

村内から9チームの参加があり、村民体育館と小中学校体育館の2会場で行いました。

12月18日に行われた予選リーグでは、6チームが決勝トーナメントに進みました。

1月29日の決勝トーナメントでは、白熱した試合が繰り広げられ見事、財団チームが優勝を果たしました。

さまざまな年代のチームが参加し、親睦を深めながらスポーツに取り組む良い機会になりました。来年もより多くのチームの参加をお待ちしています。



》電話番号変更のお知らせ

IP電話のサービス終了に伴い、令和6年2月15日(休)より次のとおり電話番号を変更します。

【変更前】050-2024-5825 **【変更後】088-679-2855**

3月 教室カレンダー

村民体育館



卓球
19:30~21:00



バドミントン※
20:00~22:00

●参加される人でスポーツクラブ未加入の人は、事前に事務局で参加申し込み・スポーツ保険加入の手続きをしてください。●日程は変更する場合があります。●状況により会場を変更する場合があります。

【お問い合わせ】さなごうちスポーツクラブ事務局
電話 679-2855

中央運動公園グラウンド



サッカー・フットサル
18:30~20:30

※印の種目は活動費が必要です。

状況により中止になる可能性があります。

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6 卓球	7	8	9 サッカー
10	11	12	13	14	15 バドミントン	16
17	18	19	20 卓球	21	22	23
24	25	26	27	28	29 バドミントン	30

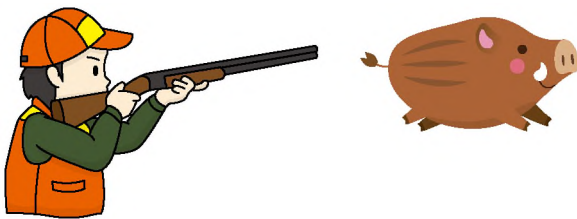
駐在所だより

狩猟期間の確認を!!

期間：令和6年2月15日(木)まで

※イノシシ・ニホンジカは令和6年3月31日(日)まで

- 山林の手入れ、山菜採りで山へ入られる人は、未だ猟解禁期間ですのでイノシシ・シカなどに間違われぬよう、スズやラジオを鳴らしながら作業されると安心です。
- 狩猟する人は、必ず法律や決められた事項を遵守してください。



昨年の徳島県および中央署管内の事故発生状況

人身事故(死者)

- 徳島県内 …………… 1,987件(28人)
- 中央署管内 …………… 499件(4人)

物損事故

- 徳島県内…………… 25,710件
- 中央署管内 …………… 6,561件

昨年は県下の交通事故数および死者数ともに増加しました。

1月中の本村内の事故は物損事故1件で、大事に至らない事故でした。

交通ルールは必ず守って運転しましょう!

何かご用ある人はお気軽にお声をお掛けください。
駐在所(電話679-2110)へのご連絡をお待ちしています。

緊急の場合は110番通報を!



1月9日(火) 大切な命を守るために -小中合同不審者対応避難訓練-



学校では、子どもたちの安全を守るために、年間を通して、さまざまな避難訓練を行っています。

今回は、1月9日(火)に校舎内に不審な人物が侵入したことを想定した避難訓練を行いました。教職員や子どもたちの動き、避難経路などを確認したり、その後、警察と地域の安全を守る会のみなさんから通報の仕方などを教えていただいたりしました。



子どもたちが下校した後は、佐那河内駐在所の渡辺さんを講師に招いて、不審者への対応の仕方について教えていただきました。

子どものときから毎年避難訓練をしておくことが、万が一のことが起こったときに自分の命を守る行動をとることにつながります。たった一つの大切な命。今回の経験を生かして、大切な命を守っていくことができるようにこれからも訓練を重ねていきます。



ジャアバーボンズ アコースティック LIVE & トークが開催されました!!



1月14日(日)に地域交流拠点「新家」に、本村の夏祭りでも来られていたジャアバーボンズさんが来てくれました! ファンの人やたくさんの人に来ていただき、パワフルな歌声、面白いトークに魅了されました。大変盛り上がり楽しい時間となりました。ジャアバーボンズさん、お世話をしていただいたつなぐチームさんありがとうございました!

「新家」冬のマルシェを開催しました!!



1月28日(日)に地域交流拠点「新家」にて冬のマルシェを開催しました。餅つき体験や村の野菜販売、子どもたちの昔遊びコーナー、そば打ち体験教室を行いました。つきたてのお餅をぜんざいにして無料で提供し、それぞれの好みできな粉やあんこ、砂糖しょうゆで食べていただきました!

子ども昔遊びコーナーでは、折り紙で紙飛行機を作ったり、けん玉やお手玉、めんこ、紙風船、輪なげで遊んだり大きなダルマたおしで大変盛り上がりました。今の子どもたちにも昔遊びは大人気でした。



そば打ち体験では、4組の人が参加してくださいました。西川講師に教わりながら、自分で打ったそばをその場で食べていただき、「自分で打ったおそばは美味しかった」と大変楽しくそば打ち体験ができました。

村老人会 高齢者大学・芸能発表会 1/25 (木)

佐那河内村民体育館にて、高齢者大学・芸能発表会を開催しました。

村老人クラブ連合会の会員、81人が参加し開会行事の後には、「ノルディック・ウォークでフレイル予防と健康な心体づくり」として、とくしまノルディック・ウォーク協会 代表 武市美津子さんによる講演会がありました。

フレイルとは、加齢により心身が老い衰えた状態であり、この状態を経て要介護状態に進むと言われています。予防には、体だけでなく心も元気でなければいけないとして、社会参加の大切さと日々の運動により、筋力の低下を防ぐこと、そして体重を減らさないことなどについて、体のつくりや筋肉の構造から詳しく丁寧に教えていただきました。

また、この日は、この冬の最強寒波が襲来したことから、会場がとても寒かったこともあり、武市先生は講演会の最初に体をほぐす体操を行うなど、高齢者の体調を気遣いながら、身振り手振りを交えた独特な言葉の言い回しに、会場から時折大きな笑いが起こるなど楽しい講演会となりました。

午後からの芸能発表会では、カラオケ、コーラス、日本舞踊を各老人クラブと芸能部のみなさんが、日頃の練習の成果をステージで熱唱、熱演しました。また、趣向を凝らした演出に会場は大きな歓声と拍手につつまれ盛況の内に終了しました。



放課後児童クラブ登録指導員募集

放課後児童クラブとは、保護者が就労などの理由により家庭に不在であり、児童を見ることができない世帯の児童（小学1年生から6年生）を預かり、生活と遊びの場を提供し、児童の健全育成を図る事業です。

募集人数	若干名（パート指導員）	保険など	必要に応じて労働保険加入（健康保険、厚生保険なし）
勤務場所	さなごうち学童保育クラブ	提出書類	学童保育指導員登録申請書 資格、免許の写し
勤務内容	クラブでの児童の保育 ※保育士、幼稚園・小学校教諭資格などがある人を優先します。	※書類を持参する場合は8:30～17:00（土日、祝日を除く）に提出してください。	
雇用期間	雇用日から令和7年3月31日まで （更新あり）	受付期間	随時受け付けます。
賃金	時給950円～		
勤務時間	学校開校日 14:30～18:00 振替休校日 8:00～18:00 土曜日、長期休校期間 8:00～18:00		



申し込み・お問い合わせ ● 佐那河内村社会福祉協議会 電話 679-2304

※該当にならない場合がありますので事前にお知らせください。

令和6年度 社会福祉協議会臨時職員募集

雇用期間 令和6年4月1日(月)～令和7年3月31日(月)

予定人数	若干名	申込方法	応募書類を持参または郵送
職務内容	本会の業務	選考方法	一次：書類選考 二次：面接選考
応募資格	地方公務員法第16条の各号に非該当の人・パソコン操作ができる人・普通自動車運転免許・簿記の級のある人は写しを提出	試験日	一次選考合格者：令和6年3月3日(日)
賃金等	当会規定による社会保険、関係法令の規定による	応募期間	令和6年2月15日(木)～2月26日(月) ※必着
応募書類	受験申込書(自筆)・履歴書(自筆)		その他詳細については申し込み時にお問い合わせください。

お問い合わせ ● 佐那河内村社会福祉協議会 電話 679-2304

「令和6年 能登半島地震災害義援金」募集について

令和6年1月1日(月)に、能登半島を中心に広範囲で甚大な被害をもたらした能登半島地震については、ご承知のとおり多数の死者・行方不明者が発生しています。

佐那河内村、佐那河内村社会福祉協議会では、犠牲となった人々にご冥福をお祈りするとともに、一日も早い復興を願い、次の要領で義援金を募集しています。

記

名称	令和6年能登半島地震災害義援金
募集期間	令和6年1月15日(月)～令和6年3月15日(金)
受付方法	●佐那河内村役場 総務課 名東郡佐那河内村下字西ノハナ31番地 電話 679-2113 IP 5000～5004 ●佐那河内村社会福祉協議会 名東郡佐那河内村下字西ノハナ27番地 電話 679-2304
受付時間	平日午前9時～午後5時

口座振り込みをご利用の場合は

徳島市農協佐那河内支所 普通 口座番号 0022293
佐那河内村社会福祉協議会

募金箱設置場所 ※同時に募金箱も次の場所に設置しています。

- | | |
|------------------|------------------|
| ①佐那河内村役場 出納室 | ②佐那河内村社会福祉協議会事務所 |
| ③佐那河内村農業総合振興センター | ④一般財団法人さなごうち 新家 |
| ⑤徳島市農協 佐那河内支所 | ⑥しゃくなげ市 |
| ⑦佐那の里 | |

設置期間 令和6年10月31日(木)まで

設置時間 平日午前9時～午後5時 (①②③⑤) / 営業している間 (④⑥⑦)

※みなさまからお寄せいただきました義援金については、被災都道府県が設置する義援金配分委員会へ、日本赤十字社徳島支部を通じて全額送金します。

佐那河内村地域包括支援センターだより

2
月号

地域包括支援センターでは、明るく健やかな生活が続けられるように介護予防教室を開催しています。楽しく身体と頭を動かして交流を楽しみましょう。みなさまのご参加をお待ちしています。

日 時	教室名	会 場
2月19日(月) 13:30~15:30	いきいき体操教室	農振センター
2月27日(火) 10:00~13:00	健康料理教室	農振センター
3月 8日(金) 10:00~11:00	脳若トレーニング教室	農振センター

※日程などに変更がある場合は村内放送でお知らせします。

佐那河内村地域包括支援センター

■ 場所：特別養護老人ホーム 健祥会ハイジ内 ■ 電話：679-3383 ■ 担当：佐々木・加藤・音井

第95回

読み合い朗読会

「伝えたい村の話」 佐那河内村史から

- 佐那河内村の戦後の復興は、村史を読ませていただくと、昭和30年から始まったと言って良いと思います。当時の西岡勝文村長の主導のもと、農家経済を安定させる為に、新しい村造りが始まりました。昭和31年の県の「新農村建設事業」に指定を申請して承認を得ると、早速に建設や工事が始まったのです。
- 昭和32年は、丸田地区の共同防除施設。宮前・北山・共栄の索道。菅沢・西府能の共同貯水槽。高樋・尾尻の共同集荷場。府能の木炭倉庫。用水改良工事は七郎・峯井・山野々・畑田・西鉾・間所。
- 昭和33年は、平地影・北山・栗見坂・井開の索道。嵯峨・根郷・宮前・北山の共同集荷場。青年研修所。森樫・中井・上中辺・秋城・仕出・芝生の用水改良工事。高樋に大型計量器。蝮塚・仕出の灌漑用水路。総工費2000万円。村内から建築の音が、人の行きかう声が、聞こえてきそう。
- 西岡村長は昭和26年から53年まで長期政権を担い、戦後に2度の台風被害があって、甚大な道路や用水路や橋梁の被害もありました。ちなみに任期中の昭和42年は、「広報さなごうち」の創刊。「佐那河内村史」も同年に発刊。国府町が徳島市に合併したため、一郡一村になった年でもあります。しかし翌年の昭和43年は、豪雪にてミカンが枯れて、当時にて2億8千万円の被害でした。ミカンは昭和56年にも寒波襲来で、またも甚大な被害。しかし、その都度、佐那河内村は対応して工夫して復興し、今があります。次回の読み合いは昭和37年の総事業1億4千万のお話！

ツリーベルズ 鈴木 昇・恵子

【次回の開催】 第96回 3月4日(月) 19:30~20:30

場 所：役場 多目的ホール

お問い合わせ：鈴木 (090-2156-7935)

(古いけれど新しい感動の本です。ぜひ一緒に読みましょう。)

さなごうち俳句 GOING SANAGOCHI

石南ひまわり句会

十一月十七日 佐那河内村農振センター

グラウンドの濃い白線を飛ぶバツタ

山田サキシロー

つまずいた拍子につかむ芒の穂

西尾 武義

シーソーの軋む公園秋入日

安喜 律子

雷鳴下南へ走る郵便夫

坂田 小夜

世界平和説く館長の息白し

丸野 幸枝

口紅を紅葉の色に塗り替えて

田口 寛子

移ろいの気配を感じず軒の柿

山川恵梨奈

【お詫びと訂正】

1月号で氏名の間違いがありました。お詫びして訂正させていただきました。

訂正後

この平和乗せて行きたく秋の雲

丸野 幸枝

月の出に目もくれずただ走る尻ら

田口 寛子

情報ボックス



月	日	曜日	行事名	場 所	時 間	備 考
2月	16日	金	健康づくりチャレンジ教室 対象：特定健診で血圧・血糖が少し高めの人	農振センター 1階会議室	19:30~21:00	【持参物】 運動しやすい服装、水筒など
	19日	月	いきいき体操教室 対象：医師から運動制限を受けていない人	農振センター 1階会議室	13:30~15:30	【持参物】 運動しやすい服装、水筒など
	20日	火	可燃ごみ、古紙などの収集	追上駐車場	11:00~翌11:00	
	27日	火	可燃ごみ、古紙などの収集	追上駐車場	11:00~翌11:00	
健康料理教室 対象：健康づくりに関心のある人			農振センター 1階会議室ほか	10:00~13:00 (予定)	【持参物】 材料費200円、お米1合、エプロン、三角巾、マスク	
3月	1日	金	健康づくりチャレンジ教室 対象：特定健診で血圧・血糖が少し高めの人	農振センター 2階大和室	19:30~21:00	【持参物】 運動しやすい服装、水筒など
	5日	火	可燃ごみ、古紙などの収集	追上駐車場	11:00~翌11:00	
	8日	金	脳若トレーニング教室 対象：65歳以上の人	農振センター 1階会議室	10:00~11:00	
			健康づくりチャレンジ教室 対象：特定健診で血圧・血糖が少し高めの人	農振センター 1階会議室	19:30~21:00	【持参物】 運動しやすい服装、水筒など
	11日	月	心配ごと相談・行政相談・人権擁護 相談・特別(法律)相談	村役場 相談室3	9:00~12:00	
	12日	火	可燃ごみ、古紙などの収集	追上駐車場	11:00~翌11:00	
			離乳食講習会 対象：乳児とその保護者	農振センター 2階大和室	10:00~10:30 (受付)	【持参物】 母子健康手帳、子どもノート、バスタオル
			1歳児・2歳児歯科・栄養相談 対象：1歳児・2歳児とその保護者	農振センター 2階大和室	13:15~13:30 (受付)	【持参物】 母子健康手帳、問診票、 子どもノート、バスタオル
13日	水	ふれあい昼食会	農振センター 1階会議室	11:00~14:00		
15日	金	健康づくりチャレンジ教室 対象：特定健診で血圧・血糖が少し高めの人	農振センター 1階会議室	19:30~21:00	【持参物】 運動しやすい服装、水筒など	

人のうごき (敬称略)

個人情報に関する内容のため削除しています

住民基本台帳登録数

令和6年1月末現在

[人 口] 2,136人 (-5)
 [男] 1,034人 (-3)
 [女] 1,102人 (-2)
 [世帯数] 939世帯 (±0)

※() 前月比

企業・個人事業者の皆さま

令和5年度 広報さなごうち・HPの



広告主募集中



*エクステリア工事
カーポート・門扉・駐車場
フェンスアルミ製品一式
*土木工事、建築基礎、左官

イタリアisoplam社の【マイクロオーバーレイ】
認定施工店です。

有害化学物質非含有の【リポール式防水】
改修やリフォームに。安心、安全な防水材

100%自然素材塗り壁材【深呼吸】

抗菌・有害物質分解・調湿・消臭などの優れた効果
アトピー、喘息、化学物質過敏症でお悩みの方



株)岡本組
okamoto.gumi
佐那河内村 岡本組

(株)岡本組
佐那河内村上字宮前42-13
☎679-3660/FAX679-3661

日本瓦・洋風瓦・各種瓦、屋根工事施工
屋根・瓦の事ならお任せ下さい

山田瓦工業

TEL. 088-679-3289

編集後記

能登半島地震の発生から1か月余りが過ぎましたが、
現地では今も断水が続いているということを聞きます
し、日常が戻ってくるにはまだまだ時間がかかりそう
です。犠牲になられた人にご冥福をお祈りするととも
に、一日も早い復興を願います。また、自分に何がで
きるのか考えています。(森)

健康づくりの会(食生活改善推進委員)のおすすめレシピ

No.155 ほうれん草のピーナッツ和え



材料(4人分)

ほうれん草…………… 200g
人参…………… 40g
えのきだけ…………… 1/2袋
ピーナッツ…………… 35g

A

醤油…………… 大さじ1弱
砂糖…………… 小1
だし汁…………… 大1強

作り方

- ①ほうれん草は塩ゆでして水にとり、2cm長さに切りしぼる。
- ②人参は2cm長さの千切りにし、ゆでておく。えのきだけは石づきをとり、2カ所切り、からいりする。ピーナッツは細かく切る。
- ③①・②をAの調味料で和える。

ポイント

ほうれん草はゆですぎないように注意し、しっかり水気を切るとよいです。

栄養成分	エネルギー	69kcal	たんぱく質	3.4g
	脂質	4.2g	炭水化物	6.1g
	塩分	0.6g		

各課直通
電話番号

総務課	679-2113	産業環境課	679-2115	議会事務局	679-2152
健康福祉課	679-2971	企画政策課	679-2973	住民税務課	679-2114
保育所	679-2217	建設課	679-2970	教育委員会	679-2817
消防センター	679-2136	救急要請	679-3999		

IP
電話番号

村役場代表	5000 ~ 5004
議会事務局	5005
教育委員会	5006